

## 第1学年 外国語（英語）科 学習指導案

日時： 年 月 日（ ）第 校時  
 場所： 高等学校 年 組  
 生徒： 名  
 指導者： 高等学校 ○○○○

### 1. 教材名

MY WAY English Communication I (三省堂)  
 Lesson 5 Endangered Languages

### 2. 指導について

#### (1) 生徒について

【省略】

#### (2) 教材について

消滅の危機にある言語について、高校生が言語学者にインタビューをする形式の文章である。言語学者が質問に答えるその内容を通して、言語とそれを話す人の生活様式や文化の関係について考え、言語とは何か、言語の価値とはどのようなところにあるのか、また、その言語を守るためにどうすればよいのかを考えさせる教材である。

#### (3) 指導について

言語というテーマを通して、生徒が英語だけではなく他の国・地域の言語や、日本の民族の言語にも興味・関心を持ち、自分の意見を伝え合うことができるように指導する。また、中心となる内容が消滅の危機にある言語についてであることを踏まえ、言語が消滅するということの意味や言語の消滅を防ぐために何ができるのかを考えることができるように指導する。本単元にある言語以外にも消滅の危機にある言語は多くあり、教科書以外にも関連する話題を取り扱った教材も使用しながら、豊富なインプットを基に、様々な気づきや考えを引き出せるようにする。

### 3. 単元名

Lesson 5 Endangered Languages

### 4. 単元の目標及び評価規準

#### (1) 目標

消滅の危機にある世界の言語についての英文を読み、概要や要点、詳細を捉えるとともに、その内容や言語材料を活用して自分の考えをまとめ、話したり書いたりして伝え合うことができる。

#### (2) 評価規準

「読むこと」の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読み取るために必要となる語彙や表現、関係代名詞や It is ~ to 不定詞の用法を理解している。</li> <li>消滅の危機にある言語についての文章を読み取る技能を身に付けている。</li> </ul>	自分の考えを発表するために、消滅の危機にある言語の例についての対話文を読んで、概要や要点を捉えている。	自分の考えを発表するために、消滅の危機にある言語の例についての対話文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。

5. 単元の指導と評価の計画 (全 10 時間)

時間	ねらい (■)、言語活動 (丸数字)	知	思	態	備考
1	■世界の言語に対する生徒の興味・関心を喚起するとともに、単元の目標を確認する。 ①世界の様々な言語について情報を共有する。 ②消滅の危機にある言語が多くあることを知り、それに対する考えを共有する。	ねらいに即して生徒の活動の状況を見届けて指導に生かすことは毎時間行う。	一斉に記録に残す評価は行わない。ただし、	○	・単元を通して学習の振り返りは適宜行わせる。
2 5 9	■教科書から必要な情報を得たり、特定部分の要点を捉えたりする。 ①消滅の危機にある言語についての対話文を読んで、必要な情報(言語の特徴やその背景にある文化)を理解する。 ②教科書を読んで、特定部分の要点(言語消滅の危機の原因と言語を守るためにできること)を理解する。				
10	■本単元で学習したことや、関連する話題を扱った他教材から得た情報などを参考にして、自分の考えをまとめる。 ①ほかの消滅の危機にある言語についての文章を読み、概要や要点を捉える。 ②英語以外に学びたい言語について、考えや理由をまとめ、ペアやグループで伝え合う。		○	○	・ワークシートを配布し、①の概要・要点、②の考えや理由の記載状況から「思考・判断・表現」を評価する。あわせて、「主体的に学習に取り組む態度」も評価する。
後日	ペーパーテスト	○	○		

6. ペーパーテストについて

(1) 文章の作成

教科書の内容を理解したかではなく、「読むこと」の力がどれだけ身に付いたかを評価するため、生徒が初めて読む英文を用いる。

・消滅の危機にある言語について、教科書で出た例とは異なる例を題材にする。

- ・可能な限り、授業で扱った言語材料（語彙、文法）を使用する。

(2) 設問の作成

概要や要点を捉えること、自分の意見を述べることに重点を置いた設問となるようにする。

- ・要点を書く。（記述）
- ・文章について、自分の意見とその理由を書く。（記述）
- ・詳細情報に合う英文を選ぶ。（選択）

7. 本時の指導 第1時／全10時間

(1) 本時の目標

世界の言語について興味・関心をもち、消滅の危機にある言語が多くあることを知る。

(2) 本時の展開

学習活動	指導上の留意点など	評価規準及び評価方法
1. 挨拶をする。 2. 単元の目標、本時の目標を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が英語で応答するよう促す。</li> <li>・目標を確認させ、主体的に取り組む意欲を引き出す。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">                         生徒の活動の状況を見届けて指導に生かすことは毎時間行う。                     </div>
3. 教科書の写真について考えを共有する。 ・どのような文字が見えるかをペアで共有する。 ・Jamboardに感想や意見を記入しクラスで共有する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由に気づいたことが言えるような雰囲気づくりに努める。</li> <li>・できる限り英語でやり取りすることを促す。</li> </ul>	
4. 興味のある言語についてやり取りをする。 ・教科書の例に従ってペアで対話をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が英語でやり取りするよう促す。</li> </ul>	
5. 教科書の分布図を見て、気付いたことを共有する。 ・グループでJamboardに記入し、グループごとに発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由に気付いたことが言えるような雰囲気づくりに努める。</li> <li>・できる限り英語でやり取りすることを促す。</li> </ul>	
6. 単元の内容に関する動画を視聴する。 ・質問に答えながら動画の内容をクラスで確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのような点を意識して視聴するかを伝える。</li> <li>・生徒が英語で応答するよう促す。</li> </ul>	

<p>7. 振り返りをする。          ・Google Formsに本時の振り返りを記入する。</p> <p>8. 次回の授業についての説明を聞く。</p>	<p>・本時の取組についてフィードバックを行うとともに、次回からの授業への見通しをもたせる。</p>	
--	--	--